

コロナ禍における 子ども支援団体の現状 アンケート結果

調査期間	2020年4月17日～4月24日
調査対象	兵庫県内の子ども支援団体45団体
調査方法	WEBアンケート+電話ヒアリング
回収状況	●WEBアンケート…45件中33件 ●電話ヒアリング…14件
実施者	一般財団法人大吉財団

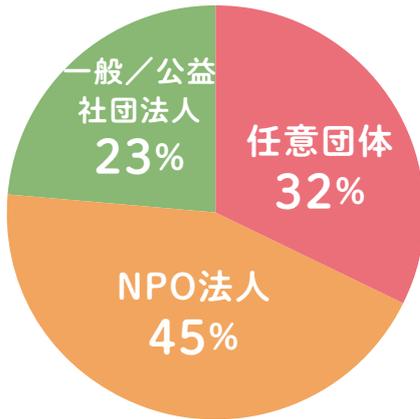
大吉財団について



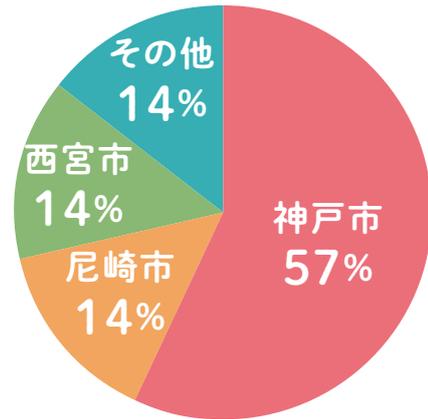
大吉財団は子ども支援と災害支援に取り組む非営利団体です。民間企業や行政機関と連携し、ビジネスのノウハウを活用して社会貢献団体を支援することで、複雑かつ深刻な社会問題を解決する仕組みづくりを行っています。

組織名称	一般財団法人 大吉財団
理事長	山本 吉大(やまもとよしひろ)
設立年月日	2017年6月13日
事業内容	・子ども支援事業(成長支援・助成金交付) ・災害支援事業(被災地への駆け付け支援) ・産官学協働事業(地域課題解決プロジェクト)
所在地	〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-2-14 トリア神戸ビル8階

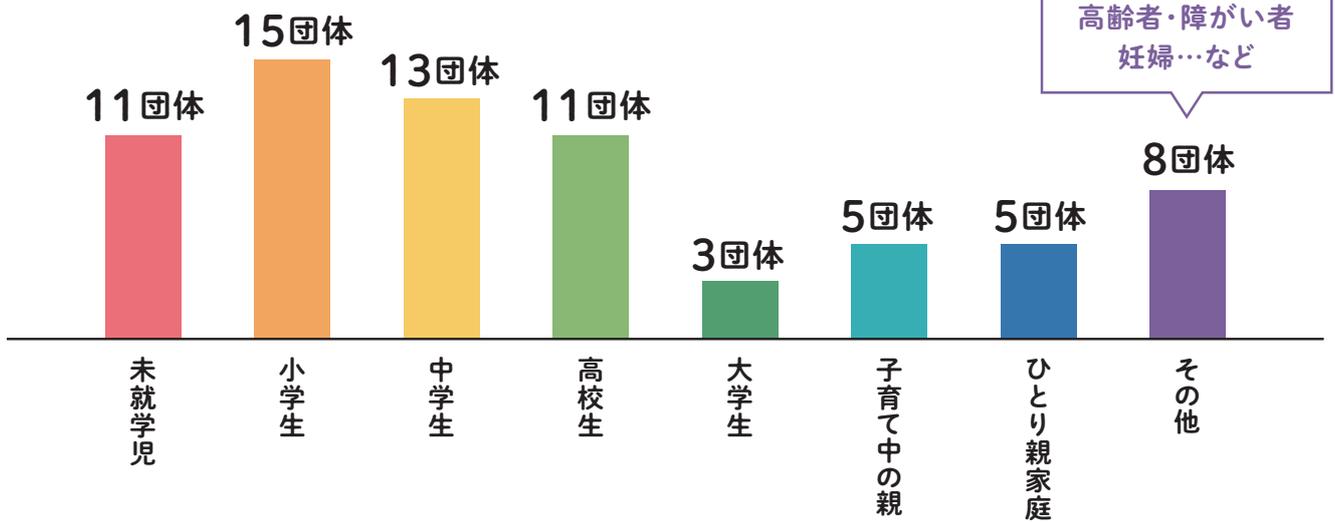
回答者の法人種別



団体の主な活動地域



活動の受益者(支援対象) ※複数回答可

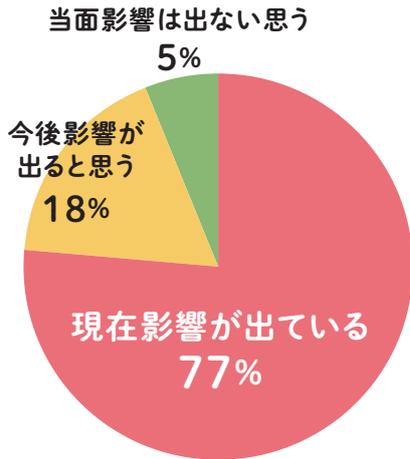


主な活動内容(抜粋)

- 経済的に厳しいご家庭の子どもを対象とした無償の学習支援
- 子ども食堂
- 福祉事業&まちづくり
- 子ども向け防災啓発
- 小学生吹奏楽団の運営
- 子ども向けお料理教室
- バasketボールを通じた人格教育
- 野外保育
- 体操や遊びを通じた子育て支援
- 保育者向けコミュニティの運営
- 不登校生を対象とした学習支援・居場所づくり
- 生命尊重を基本とした性教育事業
- ダウン症の啓発
- 障がい者を対象としたスポーツ事業 ……等



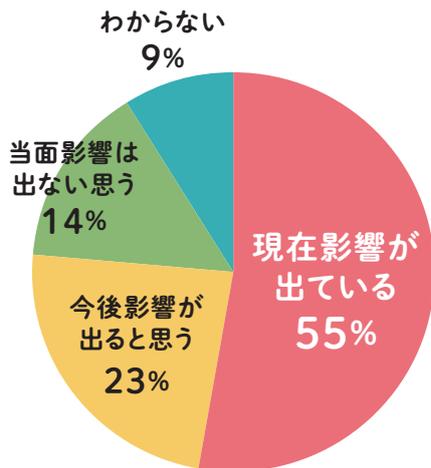
新型コロナウイルス感染拡大により「活動」の支援者・利用者に影響が出ていますか？



具体的な影響について

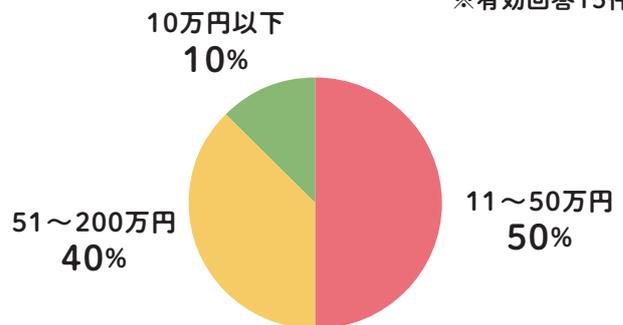
- イベントや企画が多数中止や延期になっている。
- 施設が利用停止措置となっているので活動できない。
- 学童が開設できていない ● 子ども達の居場所がない。
- 利用者同士が安全に集まれる場所と機会が作れない。
- 電話相談の拠点を閉鎖または使用自粛している。
- 4月からスタート予定だった幼児教室が休園している。
- 全教室休講 ● 体操のクラスが全て休講となっている。

新型コロナウイルス感染拡大により「組織経営」に影響が出ていますか？



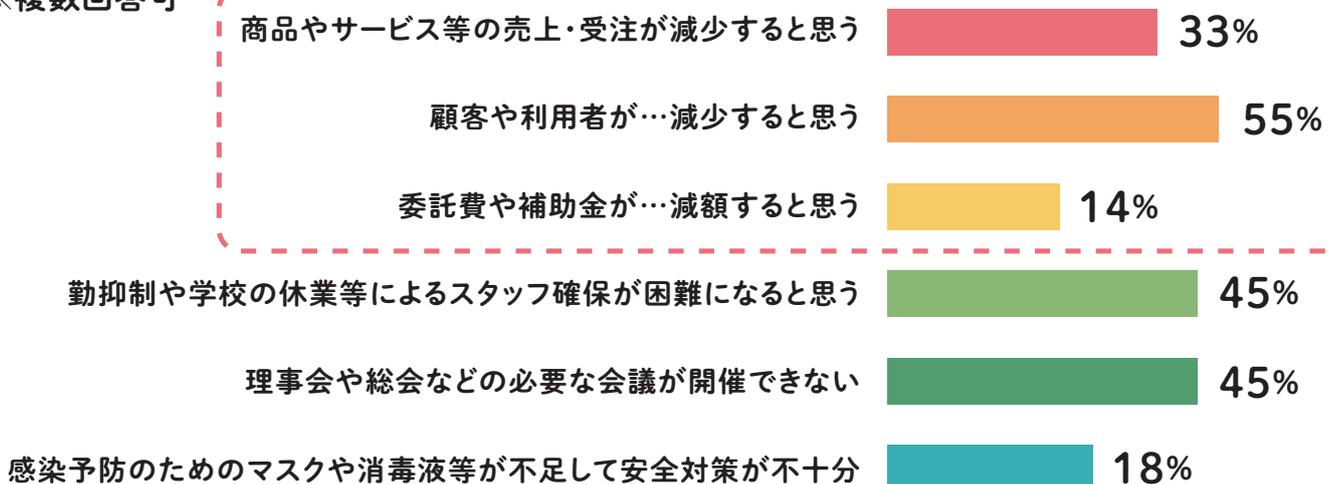
収入の減少が見込まれる場合の金額について

※有効回答15件



影響の具体的な内容について

※複数回答可



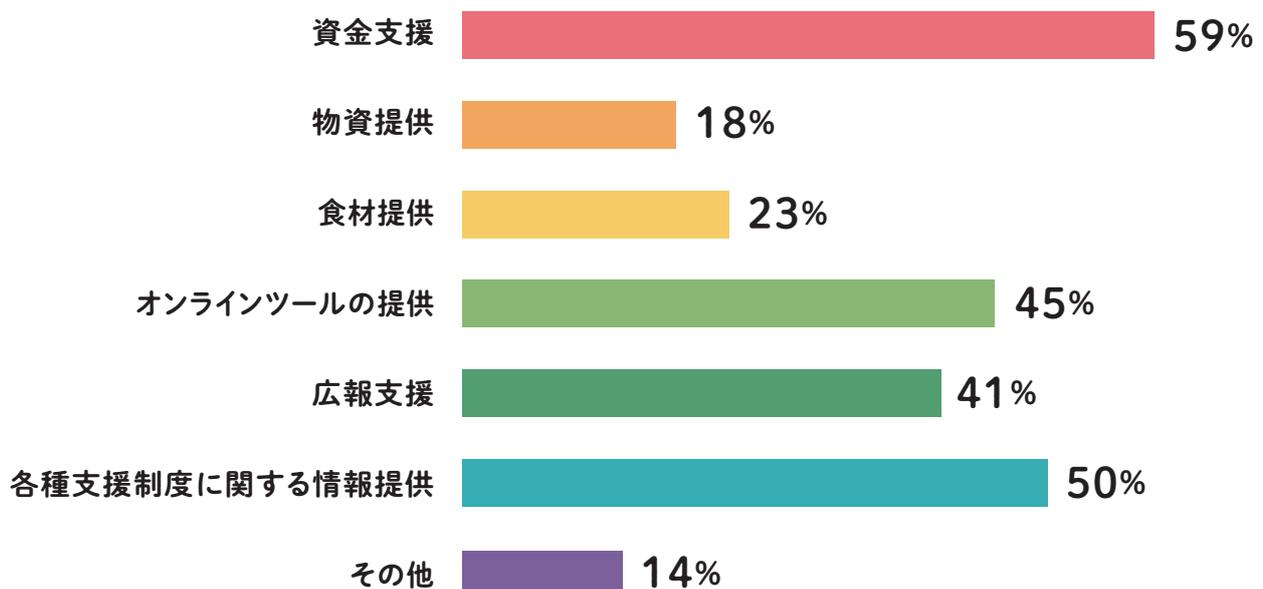
現在、感染拡大を予防するために行っている対策や工夫を教えてください。

※複数回答可



必要だと思う支援策について教えてください。

※複数回答可



具体的に希望する支援策があれば教えてください。

物資・資金	活動時のマスク等の補給／資金支援と食材提供／売り上げが全くなかったため、雇用者の給与や社会保険料だけでも補助していただきたいです／資金提供、もしくは資金提供の支援の手続き支援があれば嬉しいです。／資金、食材、助成金があれば、もっと活動を広げることが出来ると思っています。
オンラインツール	利用者がオンラインツールの借用、または購入できるような助成、ネット回線が安価に利用できるようにしてほしい。
広報支援	こんな中でも地道に活動をしている事を、PRしてもらえたらありがたいです／活動休止中のオンラインツールの支援や、活動が再開できた時の広報支援を受けられたら嬉しいです。／活動再開時の広報・アナウンスがあればありがたいです。
連携・コラボレーション	ビジョンが類似する団体との提携や協力体制ができればと思っています。

団体として気になっていること、地域で必要だと思うことなどがあれば自由にご記入ください。

活動再開の判断	どのくらいの収束で活動を再開してもいいのかが気になります。
子どもの精神的ケア	子どもたちは長期休校で少なからず生活が変化しています。コロナ収束後に元通り登校や習い事やイベント参加できるよう、今のうちから精神的ケアや、元通りの生活になかなか戻れない子の受け皿となる場所の準備が必要だと思います／ 子どもたち同士のコミュニケーションの機会がオンラインに限定されつつあることを危惧しています。特に非言語コミュニケーションが多い幼児がこの時期家庭だけで過ごすことでの発達の遅れなどが心配です／ 新型コロナウイルス感染拡大で不安になっている参加者(支援者)に対して、何らかの心のケアが必要だと思っています。
家庭の様子が見えない	団体が活動停止しているため、受益者である経済的に厳しいご家庭の現状が見えないのが気になります／家庭内のストレスによって、子どもの鬱や虐待などが心配です。／子どもたちだけで留守番している世帯がないか／ 自粛や休校が長引くことで、家庭内での虐待につながる事・教育の格差が広がる事が、目に見え、強く不安を感じます。
子どもたちの学習状況	休校になってからの子供達の学習状況と、国が学校に求めている学校教育の内容を知りたい。子供達が学ぶべき内容を提供してもらって、多様な対応で、とにかく子供達の基礎学力の低下を防ぎたいし、地域や団体でサポートする方法をみんなで考えたい。学校ごとや家庭ごとで格差がますます広がっていくことを行政や教育委員会は認識してほしい。